

# 喜びを持って、英語(外国語)授業をしたい!

～ 英語授業・英語教育政策のあり方は? ～

## 新英語教育研究会主催



〈 和歌山大会ロゴ 〉

### 2022年6月19日(日)

午前10時～午後4時(昼休みあり)

\* 申込者には終了後一定期間、YouTube で配信します。当日都合がつかない方、繰り返し視聴したい方もどうぞ。

**会場：国立オリンピック記念青少年総合センター  
センター棟 309号室**

小田急線 参宮橋より 徒歩 7分

千代田線 代々木公園駅 徒歩10分

**Zoomによるオンライン参加も可能です。**

詳細：<http://2022meet.shin-eiken.com/>

\* 会場参加の方も必ず事前申し込みをお願いします。

新学習指導要領が実施され、小学校での英語の早期化・教科化が始まって3年目、中学校の英語がずっと高度化して2年目、高校でもさらに高度化した内容の授業が開始されます。都立高校入試に民間業者と組んだスピーキングテストを活用する計画も進んでおり、他県等への影響も懸念されます。

子どもも教師も喜びを持って行える授業はどうしたらできるのか、それを実現する英語教育政策はどうあったら良いのか? 民間試験活用の入試問題にも詳しく、英米文学者である阿部公彦先生の講演と小中高からの授業実践報告を受け、英語教育のあり方を学び、一緒に考えましょう。

### 【第I部 10:00～12:15 実践報告：小中高3人の発表】

#### 小学校 『本当のこと』を学び合う授業

詫間恵里子さん (埼玉県・さいたま市立植水小学校)

#### 中学校 題材を通して思考を深める授業づくり-表現力の向上を目指して-

山口直美さん (長崎県・佐世保市立清水中学校)

#### 高校 生徒の『問いかけ』から始まる授業—Question Formulation Techniqueの活用

沖浜真治さん (東京都・法政大学中学高等学校)

### 【第II部 13:15～16:00 講演】 「学習者のための英語教育とは？」

#### 1 阿部 公彦 先生 (東京大学教授)

『病んだ言葉 癒す言葉 生きる言葉』、『史上最悪の英語政策』他著書多数

#### 2 意見交流 講演の感想、意見等の交流



申し込み 右のQRコードまたは下のURLから

<http://2022meet.shin-eiken.com/>

メールによる申し込みも可: [2022meet@shin-eiken.com](mailto:2022meet@shin-eiken.com)

(お名前、都道府県、所属、オンラインか会場か、を記入)



参加費 教員・一般：1000円、学生：無料

送金方法 申し込みされた方にお知らせします。

申し込み、送金いただいた方に参加情報をメールでお送りします。

主催：新英語教育研究会 後援：小学校テーマ別英語教育研究会(ESTEEM)

\* 7月30日・31日に、新英研の全国大会(オンライン)が行われ、英語教育シンポジウム(鳥飼玖美子、大津由紀雄、斎藤兆史、江利川春雄氏参加)、小中高の授業実践報告が行われる分科会等が催されます。詳細は <http://www.shin-eiken.com> をご覧ください。